

科目名	資格対策講座 2						年度	2026	
英語科目名	Qualification Prep Lecture 2						学期	通年	
学科・学年	デザイン科 プロダクトデザイン専攻 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	藤原祥子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		カラーデザイナー		

【科目の目的】

色彩に関する基礎知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら色の効用を習得し、色彩検定3級に合格する。

【科目の概要】

色彩検定など専攻に関する資格取得に向けての講座。
テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学ぶ。
過去問題を解くことで実践的な試験対策を行う。

【到達目標】

- 色彩検定3級に合格できる知識を身につける
- A. 知識力/色彩の基礎知識を習得し試験合格に活かすことができるようになる
 - B. 遂行力/試験合格に向けてスケジュール管理ができるようになる
 - C. 社会性/主体的に授業に参加する

【授業の注意点】

指定されたテキストを準備すること。授業では毎回テストを受講すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	色彩の基礎知識を十分に理解している		色彩の基礎知識を理解している		色彩の基礎知識を理解できていない
到達目標 B	試験日までのスケジュールを十分に管理し、目標に向けて勉強を続けることができる		試験日までのスケジュール管理と目標に向けて勉強をすることができる		試験日までのスケジュール管理や目標に向けて勉強をすることができない
到達目標 C	主体的に授業参加し、意欲的に取り組むことができる		休まず授業に参加し取り組むことができる		授業に参加し取り組むことが難しい
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

レジюме・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

平常点20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
各授業テスト受講40% 授業内容の理解度を確認するために実施する。
最終テスト30%
資格試験10% 資格試験の可否を評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		資格対策講座 2			年度	2026
英語表記		Qualification Prep Lecture 2			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	講座の概要 合格を目標に頑張る 色彩の重要度は？	1 ガイダンス	講座の概要を理解する	2	
			2 色彩の重要度	デザインにおける色の重要度を理解する		
2	色の表示①	色の表示について	1 色の表示	色の表示の仕方について理解する	2	
3	色の表示②	色の名前について	1 色の名前	色の名前について理解する	2	
4	光と色①	色が見える理屈について	1 色が見える理屈	色が見える理屈を理解する	2	
5	光と色②	光について	1 光	光について理解する	2	
6	光と色③	色の混色について	1 色の混色	色の混色について理解する	2	
7	色彩心理	色彩の心理に及ぼす影響について	1 色彩心理	色彩の心理に及ぼす影響を理解する	2	
8	色彩調和	色彩の調和について	1 色彩の調和	色彩の調和について理解する	2	
9	生活と色	生活の中の色彩について	1 生活の中の色彩	生活の中の色彩について理解する	2	
10	模擬試験	過去問題を解き試験の傾向を学習する	1 模擬試験を解く	問題の形式を理解する	1	
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等